玉名市立鍋小学校 校長 猿渡 博実

学校教育・家庭教育(家庭生活)アンケート〔後期〕の考察

先日は、学校教育・家庭教育アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。 児童に実施した学校教育・家庭生活アンケートとともに結果をまとめましたので、お知 らせします。

今後も、保護者の方々と連携しながら、課題解決に向けて取り組んで参りますので、ご 理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

○成果と分析 ●課題と対策 □児童と保護者の評価に開き

【学びづくり】

- ・「授業の準備・チャイム着席・黙想ができましたか」(肯定的な回答:児童94% [前期と同じ])
 - ・「子供さんは、**基本的な学習態度**(学習準備や黙って話を聞く等)を身につけ、授業に参加できていると思いますか」(肯定的な回答:**保護者88%〔前期から3%↑〕**)

学習したことを確実に身につけていくためには、事前に準備をしておくことや黙想をして、落ち着いた雰囲気の中で授業を始めることが大切と考え、取り組んで参りました。今後もこの取組を継続しながら、さらに子どもたちの持っている力を伸ばしていけるよう、努力して参ります。

□ | ・「**図書室の本や学級文庫を、たくさん読む**ことができましたか」

(肯定的な回答: 児童86%[前期から1%↑])

・「子供さんは、借りてきた本など、**家庭で読書**をしていますか」

(肯定的な回答:保護者38%〔前期から2%↓〕)

学校では、学級ごとに本を借りる時間を設定するなどして読書習慣の充実を図り、 昨年度よりも貸出冊数が増加しています。9月からは、本を持ち帰る曜日を決めて、 家庭でも読書をする機会を増やす取組を実施してきました。今後は、家庭での読書が 増えていくよう保護者の皆様に協力を呼びかけて参ります。

【心づくり】

- ・「学校は楽しいですか」(児童)・「子供さんは、楽しく学校に通っていますか」(保護者)
 - ・「家庭での仕事分担や手伝いを進んですることができていますか」

(肯定的な回答:保護者62%[前期から12%↑])

学校だけでなく、家庭でも役割を果たす児童が増えたことを嬉しく思います。

□ ・「子供さんは自ら挨拶や返事をすることができていますか」

(肯定的な回答:保護者76%〔前期から12%↓〕)

登下校中の挨拶に課題があると捉え、9月から登校班挨拶チェックで登校班長に班員の挨拶の様子を確かめさせたり、正門で登校班挨拶運動を行ったりして元気よく挨拶をすることに取り組んできました。今後も、校内外を問わず、誰に対しても進んで挨拶をすることができるよう、指導を続けて参ります。

【健康づくり】

○ · · **「交通ルールを守って 安全に登下校**することができましたか」

スクールボランティアの皆様や地域の皆様、保護者様に見守りの協力をいただいていることで、安全な登下校ができています。

- ・「給食を残さず食べることができましたか」(肯定的な回答:児童87%〔前期から 10%↓〕)
 - ・「子供さんは、好き嫌いをせず、望ましい食習慣が身についていると思いますか」 (肯定的な回答: **保護者67%〔前期から1%↓〕**)

食育として給食でバランスよく食事をすることの大切さについて指導しています。 しかしながら、後期前半は感染性の病気が流行したこともあり、残さず食べることが できない子どもたちも多くいました。今後も引き続き、残さず食べることの大切さを 伝えながら、児童が健康に成長していけるよう、家庭との協力を図って参ります。

【その他(信頼される学校づくり)】

- 「先生は、いじめは許されないことや差別はいけないことを教えてくれますか」 (肯定的な回答:児童99%〔前期から1%↓〕)
 - ・「学校はいじめや差別のない学級や集団づくりに取り組んでいると思いますか」 (肯定的な回答:**保護者84%〔前期から7%↓〕**)

学校では、授業や様々な活動の場面で、いじめや差別が許されないことを指導して 参りました。しかしながら、ご家庭からの回答では前回よりも肯定的な回答が減少し ています。今後も、引き続き指導を重ねるとともに、教師自らの経験を踏まえて児童 と向き合い、いじめや差別の根絶に向けて対応を続けて参ります。

本校の教育活動にご理解いただき、またあたたかなご支援もいただき感謝申し上げます。 今後も「郷土に誇りを持ち、夢に向かって挑戦する児童の育成」を目指し取り組んで参り ます。